



コール ルーティングの管理

次の各項を参照してください。

- [概要：デフォルト コール ルーティング \(P.9-2\)](#)
- [コール ルーティングの追加 \(P.9-3\)](#)
- [コール ルーティングの修正 \(P.9-4\)](#)
- [電話言語設定の変更 \(P.9-4\)](#)
- [コール ルーティングの順序の変更 \(P.9-5\)](#)
- [コール ルーティングの削除 \(P.9-5\)](#)

概要：デフォルトコールルーティング

Cisco Unity Connection には2種類のコールルーティング（直接着信用と転送呼用）があり、ユーザと身元不明発信者からの着信を処理します。

直接ルーティングルールは、Connection に直接ダイヤルされた、ユーザと身元不明発信者からの通話を処理します。あらかじめ設定されている直接ルーティングルールは、次のとおりです。

- [サインイン試行 (Attempt Sign In)] : ユーザからの着信はユーザ ログオンカンバセーションへ転送されます。
- [ガイダンス (Opening Greeting)] : 身元不明発信者からの着信はガイダンスへ転送されます。

転送ルーティングルールは、ユーザの内線番号またはユーザ アカウントに関連付けられていない内線番号（会議室など）から Connection へ転送される着信が対象となります。あらかじめ設定されている転送ルーティングルールは、次のとおりです。

- [転送試行 (Attempt Forward)] : ユーザの内線番号から転送された着信はすべてユーザ グリーティングへ転送されます。
- [ガイダンス (Opening Greeting)] : ユーザ アカウントに関連付けられていない内線番号から転送された着信はガイダンスへ転送されます。

追加のサービスに対する [サインイン試行 (Attempt Sign In)] と [転送試行 (Attempt Forward)] の相対的な順序はそれぞれのコールルーティングで変更できますが、[ガイダンス (Opening Greeting)] はどちらのテーブルでも必ず最後のエントリになります。あらかじめ設定されているサービスの修正や削除はできません。

新規のサービスを作成する場合は、着信を転送するための基準を指定するだけです。そのページの他のフィールドは空白のままにできます。空白のフィールドは、すべての状況に対応します。[ポート (Ports)] フィールドを空白にした場合は、そのサービスはすべてのポートからの着信に適用されます。

コールルーティングの追加

コールルーティングを追加する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、[**コール管理 (Call Management)**] を展開し、[**コールルーティング (Call Routing)**] を展開します。一般の着信の場合は、[**直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)**] をクリックします。転送呼の場合は、[**転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)**] をクリックします。
- ステップ 2** [直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)] ページまたは [転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)] ページで、[**新規追加 (Add New)**] をクリックします。
- ステップ 3** [直接ルーティングルールの新規作成 (New Direct Routing Rule)] ページまたは [転送ルーティングルールの新規作成 (New Forwarded Routing Rule)] ページで、新しいサービスの名前を [表示名 (Display Name)] フィールドに入力します。
- ステップ 4** [**保存 (Save)**] をクリックします。
- ステップ 5** [直接ルーティングルールの編集 (Edit Direct Routing Rule)] ページまたは [転送ルーティングルールの編集 (Edit Forwarded Routing Rule)] ページで、必要な設定を入力していきます。フィールドの詳細については、[ヘルプ (Help)] メニューの [**ページ上 (This Page)**] をクリックしてください。



- (注)** 新規のサービスを作成する場合は、着信を転送するための基準を指定するだけです。そのページの他のフィールドは空白のままにできます。空白のフィールドは、すべての状況に対応します。[ポート (Ports)] フィールドを空白にした場合は、そのサービスはすべてのポートからの着信に適用されます。
-

- ステップ 6** 設定を入力し終わった後、[**保存 (Save)**] をクリックします。
-

コールルーティングの修正

コールルーティングを修正する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、[**コール管理 (Call Management)**] を展開し、[**コールルーティング (Call Routing)**] を展開します。一般の着信の場合は、[**直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)**] をクリックします。転送呼の場合は、[**転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)**] をクリックします。
- ステップ 2** [直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)] ページまたは [転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)] ページで、修正するコールルーティングの表示名をクリックします。
- ステップ 3** [直接ルーティングルール (Direct Routing Rule)] ページまたは [転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rule)] ページで、必要な設定を変更します。フィールドの詳細については、[ヘルプ (Help)] メニューの [ページ上 (This Page)] をクリックしてください。



(注) 空白のフィールドは、すべての状況に対応します。[ポート (Ports)] フィールドを空白にした場合は、そのサービスはすべてのポートからの着信に適用されます。

- ステップ 4** ページで設定を入力し終わった後、[**保存 (Save)**] をクリックします。

電話言語設定の変更

コールルーティングの電話言語設定を変更する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、必要な [コールルーティング (Call Routing)] ページに移動します。
- ステップ 2** [直接ルーティングルールの編集 (Edit Direct Routing Rule)] または [転送ルーティングルールの編集 (Edit Forwarded Routing Rule)] ページに移動します。
- ステップ 3** [言語 (Language)] リストで、[システムのデフォルト言語を使用 (Use System Default Language)] または [発信者から言語を継承する (Inherit Language from Caller)] をクリックするか、いずれかの言語をリストから選択します。
- ステップ 4** 適切なグリーティングを新しい言語で再録音します。
- ステップ 5** ページで設定を変更した場合は、ページを移動する前に [保存 (Save)] をクリックします。

コールルーティングの順序の変更

コールルーティングの順序を変更する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、[**コール管理 (Call Management)**] を展開し、[**コールルーティング (Call Routing)**] を展開します。一般の着信の場合は、[**直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)**] をクリックします。転送呼の場合は、[**転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)**] をクリックします。
- ステップ 2** [直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)] ページまたは [転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)] ページで、[**順序の変更 (Change Order)**] ボタンをクリックします。
- ステップ 3** [直接ルーティングルールの順序の編集 (Edit Direct Routing Rule Order)] ページまたは [転送ルーティングルールの順序の編集 (Edit Forwarded Routing Rule Order)] ページの組織のリストで、移動するサービスの名前をクリックし、必要に応じて上向きまたは下向きの矢印をクリックします。
- ステップ 4** サービスの順序を変更し終わった後、[**保存 (Save)**] をクリックします。
-

コールルーティングの削除

コールルーティングを削除する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、[**コール管理 (Call Management)**] を展開し、[**コールルーティング (Call Routing)**] を展開します。一般の着信の場合は、[**直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)**] をクリックします。転送呼の場合は、[**転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)**] をクリックします。
- ステップ 2** [直接ルーティングルール (Direct Routing Rules)] ページまたは [転送ルーティングルール (Forwarded Routing Rules)] ページで、削除するサービスの表示名をクリックします。
- ステップ 3** [直接ルーティングルールの編集 (Edit Direct Routing Rule)] ページまたは [転送ルーティングルールの編集 (Edit Forwarded Routing Rule)] ページで、[**削除 (Delete)**] をクリックします。
- ステップ 4** 削除するかどうかの確認を求めるダイアログボックスが表示された場合、[**OK**] をクリックします。
-

